



利用者の皆様へ 駐車場案内

国道330号線、沖縄自動車道北中城ICから
北駐車場/乗用車190台 バス10台

国道329号線から
西駐車場/乗用車100台 バス2台
中城城跡向かい 台グスク 乗用車70台



ツマムラサキマダラ

タテハチョウ科(マダラチョウ亜科) 台湾以南の東洋熱帯に広く分布。1970年代に八重山、1992年以降沖縄諸島、その後奄美でも発生が確認されている。

成虫は翅の長さ49mm。雄は翅が茶褐色の地色で、前翅のツマが青紫色輝き目立つ。雌の翅は全体茶褐色に白い筋が入る。翅表のツマはわずかに青紫色。

食草はクワ科ホソバムクイヌビワ、シダレガジュマル、ガジュマル、オウゴンガジュマル、オオバイヌビワ、ギランイヌビワ、ハマイヌビワ、オオイタビ、キョウチクトウ科リュウキュウテイカズラ、サカキカズラ、キョウチクトウ、ホウライカガミ

訪花植物はサシグサ、カッコウアザミ、コスマス、コバノランタナ、サンゴジュ、シークワサー、シラタマカズラ、スイゼンジナ、スリナムゴウカン、タイワンウオクサギ、ツルソバ、ツルヒヨドリ、ツワブキ、ティキンザクラ、テリハノブドウ、トウワタ、ハチドリノキ、ヒヨドリバナモドキ、ホウライカガミ、ホルトノキ、マサキ、ランタナ。

リュウキュウアサギマダラ

タテハチョウ科(マダラチョウ亜科) トカラ以南の東洋熱帯に広く分布。成虫の翅の長さ49mm。浅黄色の地色に白い筋状の斑紋がいくつも入る。雌は雄に比べてやや茶褐色に見える。

食草はキョウチクトウ科リュウキュウガシワ、トキワカモメヅル、ケナシツルモウリンカ、ツルモウリンカ、ナンゴクカモメヅル、ヨナクニカモメヅル

訪花植物はギョクシンカ、サシグサ、シークワサー、シラタマカズラ、タイワンウオクサギ、ツワブキ、トウワタ、ヌマダイコン、ホウライカガミ、マサキ、メキシコサワギク、ヤコウボク、ランタナ。

マルバネルリマダラ

タテハチョウ科(マダラチョウ亜科) 台湾以南の東洋熱帯に広く分布

台湾、フィリピンからの迷蝶。八重山諸島での記録は多い。特に1992年から顕著でクワ科ホソバムクイヌビワ、ガジュマルでの発生が記録されている。沖縄島では時々迷蝶で記録されていたが2022年9月から今に至るまで多数記録された。成虫の翅の長さ50mm。雌雄で翅の形状が大きく異なる。雄の前翅後縁は大きく湾曲するのに対し雌は直線的。また雄前翅には青白いスポット状の性標がある。

訪花植物はサシグサ、ホルトノキ、スリナムゴウカン、ホウライカガミ、マサキ、ハマビワ、ツルヒヨドリ、ヒヨドリバナモドキ。



ツマムラサキマダラ♂



♀



ツマムラサキマダラ幼虫



リュウキュウアサギマダラ幼虫



リュウキュウアサギマダラ集団



マルバネル
リマダラ訪花



中城公園

日 時 2025年10月4日(土)

9:30 ~ 11:00

集合場所 台グスク駐車場

参 加 料 1,000円

定 員 10名(小学生以上)

講 師 比嘉正一(学芸員)

主 催 中城公園

(指定管理者:沖縄文化スポーツイノベーション)

*実施の様子を撮影し、SNSや資料等に使用することがあります

参加申込 098-935-2666

〒901-2315 沖縄県北中城村字荻道平田原 370-2

<https://www.nakagusukupark-osi.jp/>



リュウキュウアサギマダラ



マルバネルリマダラ♂

くもぐす 2025年10月号

中城公園ニュースレター 中城公園管理事務所 〒901-2315 沖縄県北中城村字荻道平田原370-2

TEL(098)935-2666 FAX(098)935-3533 <https://nakagusukupark-osi.jp/>

指定管理者 沖縄文化スポーツイノベーション株式会社[タピックグループ] 編集・発行:比嘉正一